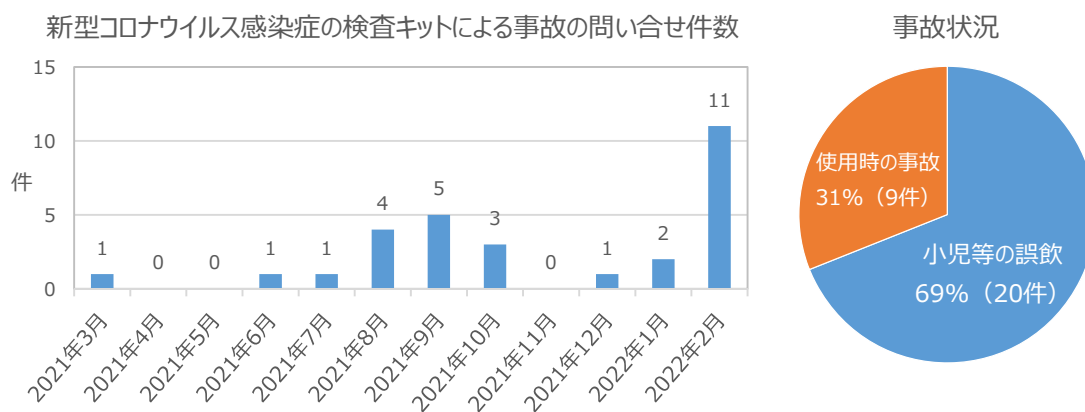


新型コロナウイルス感染症の検査キットによる事故が増えています！

新型コロナウイルス感染症に関する検査がキットで手軽に行えるようになり、検査キットを自宅等で利用する方が増えているようです。日本中毒情報センター（JPIC）の中毒 110 番への新型コロナウイルス感染症の検査キットに関する問い合わせは、2021 年 8 月、9 月に増加し、その後いったん減少しましたが、2022 年の 2 月には 11 件と再度増加しました。

JPIC で把握した 29 件のうち、抗原検査キットの抽出液や PCR 検査キットの保存液などの小児等の誤飲が 7 割、検査キットの使用時の事故が 3 割でした。使用時の事故では、使用手順を誤って抽出液を飲みこませた綿棒を鼻に入れるなどの事例がありました。



●新型コロナウイルスの検査キットを使用する場合は、事故防止のために以下の点に注意しましょう。

- ・ 使用前に説明書をよく読み、正しく使用しましょう。
- ・ 子どもの近くで検査キットを使用せず、使用後は速やかに廃棄しましょう。
- ・ 子どもの手の届かないところに保管しましょう。

現在までに重篤な症状は把握しておりませんが、抽出液などに含有される成分は、検査キットの種類（抗原検査、PCR 検査など）や製品によって異なります。事故が発生し、受診すべきか判断に迷った場合は、製品を手元にお持ちのうえ、中毒 110 番にご相談ください。

公益財団法人日本中毒情報センター 中毒 110 番電話サービス（一般向け）

- 大阪中毒 110 番（365 日 24 時間対応） 072-727-2499
- つくば中毒 110 番（365 日 9 時～21 時対応） 029-852-9999

本資料を引用又は使用して資料作成・報道等を企図される場合は、必ず事前にその内容について日本中毒情報センター（本部事務局 電話：029-856-3566）の承諾を得、「公益財団法人 日本中毒情報センターの調査による」旨明記して下さい。